

〈解答〉

- ① 1 ウ
2 (1) 富国強兵 (2) イ
3 (1) エ
(2) ベルサイユ
(3) 〔例〕シベリア出兵を見こした米の買い占めにより、米価が急激に上昇したから。
4 ブロック
5 I : イ II : エ III : ウ (完答)

配点 ① 3(3), 5は各2点, 他は各1点 10点満点

〈解説〉

- ① 1 明治維新によって欧米の文化や生活様式が取り入れられ、外国と貿易する港や大都市を中心に、文明開化が進んだ。1872年に暦が太陰暦から太陽暦へと変更され、1日を24時間、1週間を7日、日曜日を休日とすることが定められた。アラジオ放送は、大正時代の1925年から始まり、翌年に日本放送協会〔NHK〕ができた。イ豊臣秀吉が朝鮮侵略を企てた、文禄・慶長の役のとき、連れてこられたり、自らの意志で移住したりした朝鮮の陶工によって陶磁器づくりが伝わった。エ16世紀の中ごろから始まった、ポルトガル人やスペイン人との貿易である南蛮貿易で、パンやカステラ、カルタなどがもたらされた。
- 2 (1) 富国強兵の政策の中心となったのは、産業の発展による経済力の向上（殖産興業）、西洋的な軍隊づくり（徴兵令）、改革のために必要となる財源を安定させる税制度の改革（地租改正）、これらの改革を担う人材を養成するための教育制度の採用（学制）である。
- (2) 明治政府は、1871年に藩を廃止し、かわりに府・県を置く廃藩置県を行った。ア、ウは1925年、エは1858年のできごとである。
- 3 (1) 日本は、イギリスと1902年に結んでいた日英同盟を理由にドイツに宣戦布告し、連合国側として第一次世界大戦に参戦した。
- (2) ベルサイユ条約で、ドイツは、莫大な賠償金の支払いを義務づけられたうえ、軍備を縮小され、海外のすべての植民地と本国の領土の一部を失った。そのうち赤道以北の南洋群島については、日本が委任統治権を得て支配することになり、中国の山東省での利権も日本に引きつがれた。
- (3) シベリア出兵が決定し、軍が大量の米を購入すると予想した商人たちが米を買い占めたために、米の値段が急激に上がって米不足が進んだ。1918年7月、富山県の漁村の主婦が、米の県外の積み出しに反対し、安売りを要求した。この動きは、翌8月になると、米屋などが襲われる米騒動となり、全国の都市に広がった。
- 4 ブロック経済の政策のため、世界中で自由貿易が行われなくなった。この政策は、

国際協調よりも自国の経済回復を優先させるものだったため、植民地の少ない日本、イタリア、ドイツなどは不満を持つようになり、国家間の対立を生む原因となった。

- 5 I 第一次世界大戦後の日本は、ヨーロッパ諸国の経済が回復して輸出が減り、また関東大震災の影響もあって、くり返し不景気に見まわれた。1927年には、人々が銀行に殺到して預金を引き出したため、銀行の休業や倒産があいついだ。II 日中戦争が続く中で、生活に必要な物資が不足してくると、ぜいたくが禁止され、品質の悪い代用品が現れたり、購入が制限されたりした。配給制も始まり、1940年にマッチと砂糖、翌年には米も配給制となった。III 日中戦争の中で、国民や物資を優先して戦争にまわそうと、1938年に国家総動員法が定められた。